

BZ17-139

ロコモティブシンドローム改善を目指した測定機器の開発パートナー

提案提出期限

- 2017年10月31日

依頼企業の概要

- 上智大学理工学部機能創造理工学科久森研究室
- <http://www.me.sophia.ac.jp/~hisamori/>

提案者にとっての機会（協業形態）

	部材供給
	受託加工
	技術ライセンス
	受託開発
○	その他（共同研究）

求める技術とその背景

- 当研究室と共同で、ポータブルタイプの下肢筋力測定機器の開発を行ってくださるパートナーを募集します。

1. 研究内容の概要

「下肢筋力測定機器の開発」

歩行動作に關与する主な筋肉には、太もも前面部の「大腿四頭筋」と背面部の「ハムストリング」があります。前者は膝を伸ばし、後者は膝を曲げる機能があります。これらの筋肉は、股関節の大腿骨と膝関節の脛骨に付着しています。つまり、筋力の発揮は関節角度で異なります。我々は、関節角度を考慮することで再現性の高い、ポータブルタイプの下肢筋力測定機器の開発に取り組んでいます。



2. 期待するパートナーのイメージ

●より効果的な健康づくりの研究・・・国民が健康で明るく元気に生活できる社会の構築は必要不可欠であり、行政はこの実現に向けて更なる施策を講じています。国民が求めている「健康」とは「健康寿命延伸」そのものであり、国民一人一人が取り組み易い健康作りの提案が求められている。持続的な健康習慣の獲得が、ストレス不調の予防効果やコミュニケーションの活性化、ネガティブ気分の改善に繋がります。

- 高齢者対応型下肢筋力測定の開発（健康寿命の増進）
- スポーツ参加型下肢筋力測定装置の開発（ロコモ^{*}の予防）
- ポータブル化設計
- 健康管理（見える化、スマート化）

^{*}運動器の障害のために移動機能が低下した状態：ロコモティブシンドローム（略称：ロコモ，和名：運動器症候群）

3. 分野

・健康・スポーツ

BIZ SAITAMA の概要、提案方法はこちらの URL をご覧ください
http://biz-saitama.jp/exhibition_entry.html

【事務局】

- **BIZ SAITAMA** 実行委員会事務局：さいたま市産業創造財団
<http://www.sozo-saitama.or.jp/>
- 商談会に関するサポート：株式会社ナインシグマ・ジャパン
<http://www.ninesigma.co.jp/>

【問い合わせ窓口】

- メール：biz-sai9@sozo-saitama.or.jp
- 電話：03-3219-2006（ナインシグマ・ジャパン：BIZ SAITAMA 担当宛）